

STILL PURSUING THE DREAM



日本が世界に誇るロックバンド、X JAPAN。そのリーダーであり、圧倒的カリスマ性で多くの音楽ファンを魅了し続けているドラマー兼ピアニストのYOSHIKI氏。 日本だけでなく海外でも挑戦を続けている YOSHIKI氏が、今年9月、 日本外国特派員協会で英語記者会見を行い、これまでの人生やX JAPAN の壮絶な歴史、音楽の創造性やこれからの夢などについて語ってくれた。

作詞家、作曲家、編曲家。X JAPANのリーダーで、ドラムとピアノを担当。米ロサンゼルス在住。YOSHIKI率いるX JAPANは、これまでアルバム・シングルを合わせ3000万枚を超える売り上げを誇り、5万5000人収容の東京ドームを18回にわたりソールドアウトにした記録を持つ。バンドのみならず、ソロとしての活動にも各国から熱い視線が注がれており、その人気と注目度は世界へと広がり続けている。

102 | 英語記者会見 ENGLISH EXPRESS Dec. 2018

(17:30-) ◀動画の分数を表示しています。 英文は読みやすくなるように一部手を加えています。 MC How difficult was it to make the documentary We Are X?

Yoshiki It was the hardest thing we've ever done. As you may know, X Japan has a crazy history, almost too crazy to be true, too sad to be true. Almost 10 years ago, my agent in America asked me to talk about our past and create a film. But it was so hard for me to open that door to the past, because, first of all, I lost my father; he took his own life. Also, X Japan's guitar player, Hide, passed away. Taiji, our bass player, also passed away. Also, our vocalist got brainwashed—Toshi. So, you know, if somebody tried to write a script, they wouldn't write that kind of script; it's too much. So I was like, "Hell, no. I cannot do that kind of documentary." I shut the door to that. I wanted to move forward.

But after several years of talking, people around me convinced me our story, what we went through, may be able to help people's lives, may be able to inspire people who might be suffering from depression or something, because we came back and we are actively working towards the future. I was like, "OK, that might be a great reason to revisit that film

**司会** ドキュメンタリー映画『WE ARE X』の制作はどれくらい大変でしたか。

YOSHIKI 僕たちがこれまでやってきた中で最 もつらいものでした。ご存じかもしれませんが、 X JAPANには壮絶な歴史が、本当であるには あまりにも壮絶で、悲しい歴史があります。10 年近く前、アメリカにいる僕のエージェントか ら、X JAPANの過去についての話をしてもらっ て、映画を作りたいという依頼がありました。し かし、僕にとって過去への扉を開けるのは非常 につらいことでした。なぜなら、まず、僕は父を 亡くしているからです。父は自ら命を絶ちまし た。また、X JAPANのギタリスト、HIDEも亡く なりました。ベーシストのTAIJIも亡くなりまし た。また、ボーカルのToshIは洗脳されました。 ですから、もし誰かが脚本を書こうとするなら、 このような脚本は書かないでしょう。あまりにも 壮絶だからです。だから僕は、「絶対無理です。 そのようなドキュメンタリーを作ることはできま せん」と言いました。過去への扉に鍵をかけた のです。僕は前に進みたかったのです。

しかし、数年間の話し合いの後、僕の周りにいる人たちから納得させられました。僕たちの物語は、僕たちが経験したことは人々を助けることができるかもしれない、気持ちが落ち込んだりしている人たちを励ますことができるかもしれないと。なぜなら僕たちは悪い状況から立ち直り、未来に向けて積極的に取り組んでいるからです。僕は言いました、「わかりました。あの映画

past:過去、昔 take one's own life:自らの命 を絶つ、自殺する pass away: 亡くなる、死ぬ get brainwashed: 洗脳される script: 台本、脚本 be like: ~のようなことを言う、 思う Hell, no.:とんでもない move forward: 前進する convince...(that):…に~だと 納得させる go through: (苦しさなどを) 経 験する

suffer from: (病気などを) 患う depression:うつ病、憂うつ